

第23回全道少年U-10サッカー北海大会釧路地区予選 兼 第42回釧路市長旗U-10サッカー大会

開催要項

- 1 目 的 釧路地区の少年サッカーのレベル向上を図るとともに、令和8年度全道少年U-10サッカー北海大会に釧路地区代表として出場するチームを決定する。
- 2 名 称 第23回全道少年U-10サッカー北海大会釧路地区予選
兼 第42回釧路市長旗U-10サッカー大会
- 3 主 催 釧路地区サッカー協会 釧路市スポーツ少年団
- 4 主 管 釧路地区サッカー協会4種委員会
- 5 後 援 釧路市教育委員会
- 6 期 日 2026年8月1日(土)・2日(日)
- 7 会 場 釧路市民附属陸上競技場
- 8 参 加 資 格 (1) 2026年度(公財)日本サッカー協会第4種・女子に加盟登録したチーム及び選手。
(2) 選手エントリーは16名以内とし、4年生以下の学年構成とする。
(3) 本大会参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
(4) 3級以上の帯同審判を1名以上帯同できるチーム。
帯同審判は審判業務を最優先とすること。
(5) 合同チームでの参加は北海道サッカー協会『(公財)北海道サッカー協会第4種大会における合同チームの参加規程について』に準ずる。
- 9 競 技 方 法 (1) 8人制とする。
(2) 競技方法は1次ラウンド及び決勝・フェニックストーナメントを行う。
1次ラウンドは9チームを3ブロックに分け、各ブロックの2位までが決勝トーナメントに進出する。
(3) 試合時間は24分(12分ハーフ・ハーフタイム3分)とする。
(4) リーグ戦の順位は勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は勝ち3、引き分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
① 当該チーム内の成績
② 得失点差
③ 総得点差
④ 前項①～③までが同一の場合は事務局の抽選により決定する。
(5) 試合が一方の責に帰すべき事由により中止となった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5、またはその時点でのスコアがそれ以上であれば、そのスコアで敗戦したものとみなす。
(6) トーナメント戦で勝敗が決しない場合は、PK方式(3名)にて次回進出チームを決する。延長戦は行わない。
(7) チーム構成は指導者4名、選手16名以内とする。
① ベンチ入りの人数は、交代要員8名以内、引率指導者2名以上4名以内とする。その都度ただし1人の引率指導者のみが戦術的指示を伝えることができる。
② ベンチ入りするチーム指導者全員がJFA公認コーチ資格(D級以上)を有することとするが、メディカルトレーナーはライセンスを保有しなくても良い。ただし戦術的な指示やコーチングを行うことはできない。メディカルトレーナー枠を行使する場合は、ビブス等を着用するなど自チームで準備し、大会関係者が把握できるようにすること。

③ メディカルトレーナー枠を行使する場合は、事前に大会事務局に連絡し承認を得ること。

また、対象となる試合に提出するメンバー表に氏名を記載すること。

(8) 登録選手全員が主審の許可を得ずに、交代ゾーンを使用して自由に交代することができる。交代して退いた競技者は、交代要員となって再び出場できる。

(9) 参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。

第1試合に提出したメンバーが、本大会のエントリー選手となる。

(10) 懲罰

① 本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できない。

そのチームの最終試合の場合は、次のエントリー大会に持ち越す。

② 該当チームは交代要員の中から競技者を補充することができる。

③ 1試合停止以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。

④ 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

(11) 試合球は4号球(公認球)とする。

(12) スパイクは固定スタッドとし、レガースの着用を義務付ける。

(13) ピッチサイズは60m×40mを基本とし、少年用サッカーゴールを使用する。

(14) 主審1名、補助審判1名の2名で運用する。

(15) 準決勝以上の試合においてマッチウエルフェアオフィサーを配置する。

(16) 暑熱下において、前・後半中に飲水タイムまたはクーリングブレイクを採用する。採用については、大会本部で決定しチーム・審判員へ伝える。

10 競技規則 競技規則は、本年度(公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』及び『8人制サッカー競技規則』による。ただし、詳細に関しては本大会用として競技方法に定める。

11 ユニフォーム ① (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、②以下については、一部本大会の緩和規定として採用する。

② 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ・ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。(正・副の2色については、明確に異なる色とする。ただし、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレイヤーと原則として別色が望ましいが、同系色でも良いこととする。

なお、大会主催者が認めた場合に限り、デザインやロゴが異なっても同系色のユニフォームであれば着用を可能とする。

③ ユニフォームの組み合わせについては、試合開始の35分前に大会本部前で行う。

④ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

⑤ アンダーシャツの色は問わないが、シャツの袖と違う色を着用する場合は原則としてチーム内で同色のものを着用する。

⑥ アンダーショーツ・タイツの色は問わないが、ショーツと違う色を着用する場合は、原則としてチーム内で同色のものを着用する。

⑦ 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを着用する。

⑧ フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。

⑨ ゲーム進行時、ゴールキーパーがフィールドプレイヤーとなる場合(その逆の場合も)については、シャツの交換のみでも良いこととする。また、その場合、ゴールキーパーは、他の選手のと判別がつくのであれば、ゴールキーパーとして登録しているユニフォームでなくても良いこととする。

- 12 全道大会 優勝・準優勝のチームは、2025年9月26日(土)～9月27日(日)にオホーツク地区で開催される、「第22回全道少年U-10サッカー北北海道大会」への参加を義務づける。
- 13 参加申込 4月24日(水)までに、4種総務部長へエントリー用紙をメールで送付する。
- 14 メンバー表 プログラム用メンバー表は、7月16日(木)までに4種総務部長へメールで送付する。
- 15 組合わせ ① 7月15日(水)の監督会議にて抽選を行う。
② 2025年度「第21回釧路市スポーツ振興財団理事長杯U-9サッカーフェスティバル」の上位3チーム（釧路コンバット、SC釧路、コンサドーレ釧路）をシードとする。
- 16 開会式 行わない。
- 17 閉会式 優勝～第4位までを表彰する。
全試合終了後、準決勝進出チームで行う。北北海道大会代表チームの選手は全員参加すること。
- 18 その他 ① 本大会の参加料は、1チーム3,000円とする。
② 参加チームは初日に電子登録証（一覧表、電子媒体等）の確認を行う。
③ ベスト4のチームは、次年度トラック協会杯U-11大会釧路地区予選にてシードする。
④ 審判を帯同できない場合は、1試合毎に1名につき3,000円の不帯同審判料を事務局に支払うこと。
⑤ 北北海道大会には、3級審判の帯同が義務づけられている。